

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
幼稚園・保育英語 English for Pre-school		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(特になし)	英語フィールド子ども英語ユニットを履修していない学生は事前に要相談
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
子どものうたとゲーム I				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
堤 裕美子	講義棟3階	月・火・木・金9～18時(授業時間外)		授業中に指示します
授業の概要				
幼稚園・保育園で英語を教える際に必要となる英語表現の習得。				
授業の目標				
①幼児を対象にした英語の授業に必要なクラスルームイングリッシュを学び、適切な態度で発話することができるようにする。 ②基礎表現を通じて英語教員として正しい発音やイントネーション、英語独特のリズムで英語が話せるようにする。				
授業の方法				
テキスト表現を学び、使いこなせるように積極的に練習しながら、小さな子どものお手本となる話し方ができるように練習する。受講者は答えを板書し、全員で先生役・生徒役を交代で担当し、授業をリードする訓練を行う。				
学習の成果(学習成果)				
①幼稚園や保育園で授業を行うためのクラスルームイングリッシュを修得できる。 ②様々な英語表現をいつでも即座に口から出てくる訓練をすることで、日常英会話の力も養うことができる。 ③テキストのCDを聞き、穴埋め問題に取り組むことで、聴き取りの力が上がり、クラスルームイングリッシュのみならず、小さな子供たちが日常生活で覚えてゆく身近にある物の英単語をたくさん覚えることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	Introduction(授業の方針、進め方、評価方法等の説明)			
第2回目	Lesson 1 Warm up/ Closing Remarks(1)			
第3回目	Lesson 1 Warm up/ Closing Remarks(2)			
第4回目	Lesson 2 Classroom Commands(1)			
第5回目	Lesson 2 Classroom Commands(2)			
第6回目	Lesson 3 Performance Activities(1)			

第7回目	Lesson 3 Performance Activities(2)
第8回目	Lesson 4 Communicating with ALT (1)
第9回目	Lesson 4 Communicating with ALT (2)
第10回目	Lesson 5 Games: Sugoroku/ Bingo(1)
第11回目	Lesson 5 Games: Sugoroku/ Bingo(2)
第12回目	Lesson 6 Games: Cards(1)
第13回目	Lesson 6 Games: Cards(2)
第14回目	Lesson 7 Total Physical Response(TPR) (1)
第15回目	Lesson 7 Total Physical Response(TPR) (2)
事前・事後学習	授業内で学習した表現は積極的に覚える。

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	20%	授業の雰囲気作りに協力し、積極的な学習態度で臨み、英語による授業展開のため、指導者にふさわしいマナーや発表時の声の大きさ、話し方の明瞭さなどが身についているかどうかを評価する。
レポート		
調査報告書		
小テスト	20%	毎回、前回の授業内容が身についているかどうか、書き取り、英作文などの小テストを行う。テスト内容は毎回伝える。実践の場で自信を持って使える表現を着実に覚えたかどうかを評価する。
試験	30%	筆記試験を行い、学習目標が達成できたかどうかを確認する。
発表内容（態度含む）	30%	授業の中で先生役を担当する際、板書の仕方や全体の発話練習のリードの仕方が、回を重ねる毎に上達しスムーズにできるようになったかどうかを評価する。
その他		

教科書と参考図書

Bright and Early (南雲堂) ¥1700- (税別)

履修上の留意点・ルール

CDをたくさん聞いて、楽しい授業を自信を持ってリードするための指示英語をたくさん覚えましょう。●実務経験（職種：児童英語指導員、職歴通算7年）